

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童支援センターえがお芦田			
○保護者評価実施期間	R8年 1月 27日		～	R8年 1月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	64人 (47家族)	(回答者数)	18件
○従業者評価実施期間	R8年 1月 27日		～	R8年 2月 3日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5人	(回答者数)	5人
○事業者向け自己評価表作成日	R8年 2月 3日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	運動発達の特長集団として、運動発達からつながる感情や心、学習支援への繋がりやさらに地域に公開していき、地域全体が発達支援の分野で子ども主体にや子どもファーストになれるような大人を創っていきけること。	発達支援コーチという専門資格(民間資格)の有資格者を増やすために、当法人の職員だけでなく地域公開型として、地域の保護者や保育園の先生、療育支援事業所の職員に受講いただき、地域に当法人が主体とする専門的療育の考え方を伝えたりしています。	ご利用者の家族や近隣地域にとどまらず、療育に興味のない方達にも「えがお」の存在を認識出来るような取り組みをしていきたい。芦田の広大な療育環境は自慢の一つで有り、日曜日や月曜日などに地域開放の時間を設けるなどし、保護者とお子様両方が「えがお」を認知できるようにしていきたい。
2	地域の幼稚園等に運動発達の教室を行っている部分や、発育発達講演会などの依頼が多い専門的集団として、官民共同の療育の質の向上のために今後も地域公開のイベント等を市を巻き込んで行っていくこと。	地域の幼稚園へ月1回の遊び教室として午前中の授業に入らせてもらい、午後は先生方へなぜそのような動きになるのか?なぜそうなるのかを専門的に講義しています また地域の子育て教室や、子ども遊び教室、親子遊び教室を月2・3回依頼で行っており、地域の子どもの専門家であるという意識は高い施設である。	日々進化していく療育や発達理論への理解を広域に対し発信出来るよう、内部研修はもちろんの事、外部研修での新しい知識の吸収していきたい。 また、まだまだこうした活動を広報できていない面もあるので、広報の方法を考えていきたい。
3	発育発達の個性や個人差に最大限配慮した個別支援が行えるところ。	運動発達の理論や運動遊びを個別に日々療育として行い、それを利用者の保護者へフィードバックする機会を、勉強会やお茶会として年間6回ほど行っています。	イベント時には保護者を含め多くの方に参加していただく事が出来ているが、平日開催の勉強会・茶話会には物足りなさを感じる部分があるため、平日でも参加しやすくなるような勉強会に出来るよう内容も開催方法も考えていきたい。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	子どもたちの集団生活適応のための前段階として、また発育発達の個性性を考えてのマンツーマン療育が法人の方針であるため、職員の休みがとりにくいこと、子どもファーストすぎて職員が疲れすぎること。	療育の質としては完璧ではあるが、職員の安全や心理的ストレスは多大であるため、管理者および法人の幹部は難しい課題として考えています。	現在でも、療育該当日休所とし、職員研修にあてて法人全体での学習や交流の機会を設けているが、その内容の在り方も含めて、心理的負担に対する法定外福利厚生の方針の検討。
2	広大な敷地がデメリットとなる事もある。	「やりたい」の実現をモットーに療育を展開しているが、見守り、安全への配慮の観点から時として制限や後回しでの実現になってしまふ事もある。	個別療育が方針であるが、個別にかかわりながら集団活動をいかに展開できるか。また、集団の為の個別の支援、個別の為の集団の支援と子ども視点での展開を意識して療育に臨みたい。
3	市の中心部より離れているため、送迎のニーズに答えられない場合もある。	丹波市の面積の広大さから送迎往復で1時間半を要する場合もあり、療育時間の確保を考えると難しいことも多い。	ルートや利用曜日の変更・検討も含めて取り組んでいるが限界もあり、理解を求めつつ、送迎がなくても通いたいと思える施設になるため、質の向上に努める。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 児童支援センターえがお声田

公表日 年 月 日

利用児童数 R8年2月3日 現在 64名 (57家族)

回収数

18

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	18 ○	0	0	0	広くて自由に動けるスペースが多くて、とってまも素敵だとおもいます。 元小学校なので広くて良い	施設利用で活動スペースの充実が当施設の自慢の一つになります。室内だけでなく、戸外や体育館等、子ども達が「やりたい」を実現しやすい環境になっております。この利点を活かして、やりたいを十分に引きだし、非認知能力の向上につなげていきます。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	16 ○	1	0	1	利用前の説明では子どもひとりに対して先生ひとりがついてくださるとのことであつたがそうでない日もある。 職員の数はもう少し多い方が良いと思います。 時間帯によっては職員の数微妙に変わっている様に感じるが、その人数が適正かどうかはわからない。	ご意見ありがとうございます。来所から変えるまでの全ての時間をマンツーマンで過ごすことは難しいですが、必ずマンツーマンの時間を確保することを意識して療育に当たっております。お子様のそのときにやりたい活動が同じであつたわっている様に感じるが、その人数が適正かどうかはわからない。 ご意見ありがとうございます。来所から変えるまでの全ての時間をマンツーマンで過ごすことは難しいですが、必ずマンツーマンの時間を確保することを意識して療育に当たっております。お子様のそのときにやりたい活動が同じであつたわっている様に感じるが、その人数が適正かどうかはわからない。 ご意見ありがとうございます。来所から変えるまでの全ての時間をマンツーマンで過ごすことは難しいですが、必ずマンツーマンの時間を確保することを意識して療育に当たっております。お子様のそのときにやりたい活動が同じであつたわっている様に感じるが、その人数が適正かどうかはわからない。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	15 ○	2	0	1	元小学校という事でバリアフリーのところもあるが、子どもにわかりやすい環境設定がされているかというんはあまり感じない。	ご意見ありがとうございます。バリアフリー化に関しては、当施設に当たり学校の設備を改良しており、車椅子の方でも入り易い工夫をしております。日々ご意見をいただきながら、子どもたちにもわかりやすくなるように、特性をふまえた視覚支援的な工夫もしていきたいと思っています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	16 ○	2	0	0	沢山の遊具やおもちゃが転がっていることがあるが、子どもが自由に手に取ったり、興味をもてる環境でいいと思う。	ご意見ありがとうございます。あえて「片付けを優先しない」を選択しています。雑然とする環境の中で活動する事で、自然と周辺視野を使ったり、ぶつからないように避ける事で自分の体を無意識に意識することにもつながります。避けられずぶつかることでも触れた部分の意識が強まると共に、意識して次を考える事にもつながります。もちろん事故に繋がらぬ場合にはマットなどの配置も行っております。また、評価頂きましたようにその瞬間のワクワクを優先するため片付けは後回しに「いまやりたい」を選択出来るようにする意味合いもごございます。 区切りがついた所で片付けの声かけは行うと共に一緒に整理しております。
5 こどもと保護者のニーズや課題がしっかりと分析された上で、児童発達支援計画や放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	18 ○	0	0	0	記載なし	ありがとうございます。お気づきの点ございましたら遠慮無くお声かけください。	
6 児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）には、こどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	18 ○	1	0	0	記載なし	ありがとうございます。お気づきの点ございましたら遠慮無くお声かけください。	

適切な支援の提供	7	児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）に沿った支援が行われていると思いますか。	18 ○	0	0	0	記載なし	ありがとうございます。これからも皆様と共に成長できるような支援をめざし日々邁進いたします。
	8	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	17 ○	0	0	1	子どもが自由にしたい事をする環境であるため、プログラム自体が設定されていないのではないかと思います。	評価頂きましたように、当施設では固定化したプログラムは用意しておらず、子どもと一緒にその日何をするのか考え、自己決定していくことを重要視しています。その中でご利用者の伸ばしたいポイントを見極めながら支援を行なっています。やらされるのではなく「やりたい」も重要視しています。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等、または放課後児童クラブや児童館等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	6	2 ○	6	4	これまでの利用でそういった機会はなかったと思う。現在は土曜日のみ使っている。	限定的にはなりますが、地域の活動に参加する機会もございます。先日も地域の「とんど」に参加する機会がございました。利用児と地域の子どもの交流はまだ少ないですが、架け橋になれるように、地域の親子活動や運動教室へ職員のパ派遣を行っております。
保護者への説明等	10	支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	16 ○	1	1	0	支援についてはアプリや先生のお話で教えて頂ける。加算についての説明があればありがたかった。	加算についてご説明が不十分で申し訳ございません。いつでもお声かけくださいませ。
	11	「児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	18 ○	0	0	0	記載なし	ありがとうございます。これからも皆様と共に成長できるような支援をめざし日々邁進いたします。
	12	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	15 ○	0	0	3	定期的に勉強会をされている	今年度は前年度よりも勉強会の回数はすくなくったものの概ね好評であったと感じております。今後も質の高い勉強会の実施を目指して参ります。
	13	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	17 ○	1	0	0	記載なし	ありがとうございます。些細な事でも結構です。いつでもお声かけください。
	14	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	16 ○	1	1	0	面談という形はないが、送迎時に話ができる	子育てにおける相談や助言が必要な時には何なりとお申し付けください。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。	14 ○	0	1	3	記載なし	自立した開催は茶話会のみとなっておりますが、さまざまなイベントを実施する中で、法人全体のご利用者の保護者様の交流の機会になって欲しいという思いも込めて開催しています。是非機会がございましたら参加して頂けると幸いです。
	16	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	14 ○	0	0	4	記載なし	ありがとうございます。些細な事でも何なりとお申し付けください。直接言いづらい場合にはご意見箱を設置しておりますので、そちらを活用下さい。
	17	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	17 ○	0	0	1	記載なし	ありがとうございます。これからも皆様と共に成長できるような支援をめざし日々邁進いたします。
	18	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	18 ○	0	0	0	記載なし	ありがとうございます。今後も適宜発行してまいります。新聞の内容についてご意見、ご希望ございましたらお申し付けください。
19	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	18 ○	0	0	0	記載なし		
非常時等の対応	20	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	14	2	1	1	警報発令時の説明はあったがそれ以外は解らない。感染症は緩いようにかんじる。	マニュアルにて取り扱いはございますが、個別具体的な周知は出来て折らず申し訳ありません。玄関への掲示等により周知しております。
	21	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	8	2	0	18	記載なし	年2回程度を目処に訓練を予定・実施しております。なかなか公表する機会が機会が無いので、広報誌等での周知も検討して参ります。

満足度	22	ごどもは通所を楽しみにしていますか。	18	0	0	0	カレンダーでいつもチェックしていて、療育の日は両手をあげて喜んでいきます。	ありがとうございます。当施設の方向性の一つとして、決められたトレーニングではなく、「やりたい」を基本とした療育を展開しております。ワクワクして取り組むからこそ、遊びも、スポーツも勉強も身につけやすくなります。
	23	事業所の支援に満足していますか。	18	0	0	0	息子の有り余るエネルギーが発散出来る素敵な施設に出会えました。椅子に座って時間通りにみたいな療育は合わなかったのが楽しく通ってくださっていることがとてもうれしいです。	
	24	自由記載	<p>楽しく通所しています。いろんな場所に連れて行っていただき固定化しないように工夫されていて子どもたちも楽しいだろうなあといつも思っています。いつもありがとうございます。</p> <p>自宅から少し距離があるのですが、本当にのびのびの事を考えて療育して頂いているので距離のデメリットが気にならないくらいありがたいと思っています。</p> <p>いつもお世話になりありがとうございます。毎回色々な活動を取り入れてくださり、家や学校でもできない経験をいろいろとさせて頂きありがたいなと思います。子どもも、話を聞く親も楽しく利用させて頂いております。子どもへのフォローはもちろん、親対しても活動での様子や成長したところを伝えてくださり、先生方とお話をする中で子どもの言動や捉え方を見つめ直すことができ、気持ちが楽になることがよくあります。何かあったときにはいつでも相談できる雰囲気があり心強いです。これからも親子ともどもよろしくお願ひいたします。</p> <p>イベントのおかげで、保護者の私も息子と一緒に色々なアクティビティをたのしめています。インドア派なので、筋肉痛になるし、やったことがないことばかりで白目を剥きそうなときもありますが、いつも楽しく童心に帰れる素敵な機会を頂いております。いつもありがとうございます。</p>				<p>沢山のご意見をいただき誠にありがとうございます。いつも皆様のご理解ご協力に感謝いたします。</p> <p>今後も固定概念にとらわれず、子どもファーストの療育を提供していきたいと思っております。子どもだけでなく、ご家族、取り巻く環境も含めてワクワクと更なる発達・発展のため、イベントや新しい刺激、地域への発信を現状に満足せず、邁進してまいります。今後も皆様のご理解、ご協力を何卒よろしくお願ひ申し上げます。</p>	